

日本生理人類学会第77回大会特別講演

ヒトの睡眠の多様性： 社会時刻とのミスマッチに悩む人々

講師 三島和夫

(国立精神・神経医療研究センター 部長)

第13回人類学関連学会協議会合同シンポジウム

眠りの人類学 人は夜をどのように過ごしてきたか

「霊長類の睡眠」

座馬耕一郎 (日本霊長類学会 長野県看護大学 准教授)

「ヒト時計遺伝子 (PER2) と

光感受性が関連する不思議について」

太田博樹 (日本人類学会 北里大学医学部 准教授)

「睡眠・生体リズムの個人差」

北村真吾 (日本生理人類学会 国立精神・神経医療研究センター 室長)

「睡眠の文化的側面について」

豊田由貴夫 (日本文化人類学会 立教大学観光学部 教授)

「民俗社会における夜の過ごし方」

中西裕二 (日本民俗学会 日本女子大学人間社会学部 教授)

コーディネーター

樋口重和 (九州大学大学院芸術工学研究院 教授)

若村智子 (京都大学大学院医学研究科 教授)

参加無料 申込不要

公開講演・シンポジウム

2018/6/16(土)14:00～17:30

九州大学大橋キャンパス 多次元デザイン実験棟

定員250名 開場13:30～

日本生理人類学会

Japan Society of Physiological Anthropology



[http://jspa.net/
congress77](http://jspa.net/congress77)